

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S03-01-01		
施設名	荒川区役所本庁舎（管理事務費）				
所在地	荒川区荒川二丁目2番3号				
部課名	管理部経理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和43年 1,026,419			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和43年6月27日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和43年7月10日		職員数	10	
構造	SRC造		階層	地上7階、地下1階、搭屋2階	
面積	敷地面積		8,147.35m ² m ²		
	延床面積		16,770.10m ² m ²		
設置目的・経緯	区政運営の拠点施設				
関連部署					
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	約40台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	約160台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	その他	一部委託（管理業務、清掃業務）	期間	昭和43年	から
				—	まで
事業内容	本庁舎の運営、維持管理等				
対象者	一般区民、区職員				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分（毎週水曜日は一部の窓口で午後7時まで、第2・第4日曜日は一部の窓口で午前9時～12時）			
	休日	土日・祝日、年末年始（上記の日曜開庁日を除く）			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	開庁日数（日）		267	268	268	265
電力使用量（kw）		1,378,423	1,384,231	1,367,212	1,358,224	136,500
ガス使用量（m ³ ）		141,188	147,853	147,253	147,366	145,000
水道使用量（m ³ ）		18,404	18,398	18,727	19,119	18,600
二酸化炭素（CO ₂ ）排出量（t）		1,007	975	980	967	960
ごみ排出量・可燃（kg）		18,768	18,591	18,699	22,444	22,400
ごみ排出量・不燃（kg）		9,562	7,915	7,688	8,653	8,600
に指定 等 管理 費理						

備考	

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	34,848	37,974	3,126	地方税等	0	0
	物件費	266,147	282,409	16,262	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	41,546	65,856	24,310	都支出金	0	4,468	4,468
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	109	109	0	使用料及び手数料	4,010	3,979	▲ 31
	減価償却費	23,012	4,950	▲ 18,062	その他	10,526	10,089	▲ 437
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	14,536	18,536	4,000
	賞与・退職給与引当金繰入額	4,912	2,748	▲ 2,164	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 356,038	▲ 375,510	▲ 19,472
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 6,399	▲ 5,911	488
	行政費用合計(b)	370,574	394,046	23,472	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 362,437	▲ 381,421	▲ 18,984
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 362,437	▲ 381,421	▲ 18,984
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済	1	1	0	流動負債	55,180	55,370
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	53,235	53,235	0
	有形固定資産	425,866	482,588	56,722	賞与引当金	1,945	2,135	190
	土地	286,311	286,311	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	1,177,137	1,238,809	61,672	固定負債	629,723	579,998	▲ 49,725
	建物減価償却累計額	▲ 1,037,582	▲ 1,042,532	▲ 4,950	特別区債	607,765	554,529	▲ 53,236
	工作物等	273,605	273,605	0	退職給与引当金	21,958	25,469	3,511
	工作物等減価償却累計額	▲ 273,605	▲ 273,605	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	684,903	635,368	▲ 49,535
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 259,036	▲ 147,828	111,208
	その他の固定資産	0	4,951	4,951	正味財産の部合計	▲ 259,036	▲ 147,828	111,208
	資産の部合計	425,867	487,540	61,673	負債及び正味財産の部合計	425,867	487,540	61,673

備考	行政費用のうち、給与関係費については、本庁舎を管理する職員分のみ計上している。また、物件費に占める主な経費の割合は、委託料64.8%（前年比1.3%） 光熱水費19.1%（前年比-0.3%）となっている。 行政収入のうち都支出金に関しては、公衆喫煙所設置に伴う補助金、その他については駐車場収入等となっている。
----	--

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	89	90	90	87.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	63	63	62	59.1	
	1㎡当たりコスト(円)	21,117	21,987	22,097	23,497	
	区民1人当たりコスト(円)	1,661	1,729	1,738	1,848	
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	本庁舎に関する意見・要望	目標値 15	15	15	15	15
		実績値 12	11	16	19	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○本庁舎は、築後52年が経過しているが、平成21～23年度にかけて免震工事を実施し、躯体の安全性の向上を図った。</p> <p>○その一方で、空調設備機器や弱電設備等の老朽化が進んでいることから、現在は、設備類の大規模改修を計画的に進めている。</p> <p>○また、多様化・複雑化する行政需要に対応するための執務スペースや会議室が不足している他、バリアフリーやOA対応等の面でも課題がある。</p> <p>○さらに、一部の部署や窓口が分散していることから、区民の利便性や事務の効率性等に影響が生じている。</p>					
課題に対する現時点での考え	平成31年度(令和元年度)に立ち上げた、庁舎の建替え及び老朽化対策に関する検討委員会において、現状分析・課題抽出を行い、これからの行政事務のあり方を検討するとともに建替の検討及びそれを踏まえた効率的・効果的な改修計画について検討を行う。					
議会、利用者等からの意見	・令和元年度11月会議 本庁舎の新設計画について					